

おわりに

以上、序章にて、人口減少の今後の見通しや影響を概観した上で、第1章にて人口の推移や人口に関わる施策の変遷を振り返り、また人口減少の現状や背景について国民の意識も含め分析を試みた。

また第2章では、厚生労働省が取り組む人口減少克服のための取組みとして、人口減少を抑えるための試み、また人口減少社会にあっても国民の生活を維持していくための取組みについて紹介した。

いよいよ人口減少社会に突入した今、我が国はこれまで経験したことない岐路に立っている。今後の人口減少をできる限り抑制し、また人口減少が進む中にあっても如何に国民の生活を維持できるか否かは、いまだどのように取り組むかにかかっている。

この白書により、人口減少に対する国民の認識がより深まり、人口減少克服のための取組みを推進する一助になれば幸いである。